

一日断酒 例会出席	<h1 style="font-size: 2em;">断酒あしや</h1>	<h1 style="font-size: 2em;">芦屋断酒会</h1> 〒659-0025 芦屋市浜町 4-2 TEL & Fax : 078-882-0143
--------------	--	--

12月 *月曜例会 12月		
2日 (月)	19:00~20:45	芦屋市民センター (202)
9日 (月)	19:00~20:45	芦屋市民センター (202)
16日 (月)	19:00~20:45	芦屋市民センター (202)
23日 (月)	19:00~20:45	芦屋市民センター (205)
* 金曜例会 (木口記念会館)		
* 12/6(金)、12/13(金)、12/20(金)、 12/27 (金) 19:00~20:45 3階大会議室 B		
* (のぞみ会) 例会案内		
12月13日 (金)	10:00~12:00	芦屋市民センター(207)
12月23日 (月)	19:00~20:45	芦屋市民センター(207)
* 酒害相談 12月17日 (火) 13:30~15:00 芦屋健康福祉事務所		

「当たり前」の反対は「感謝」

乙武氏の「五体不満足」という言葉に「五体満足」であることを当たり前と思い、感謝の気持ちを持つことすらなかったり、サドウィッチマンの「病院ラジオ」で、小児癌病棟の子供たちを見て、可哀そうやと涙を流すのに、日頃健康であることを「当たり前」と思い、健康であることに「感謝」の気持ちなど持ったことがないことに気付かされる。五体満足に産んでくれた親への感謝の気持ちなど考えたこともなかった。

今まで、何かに、誰かに、感謝の気持ちを持ったことがあるだろうか。どこかで「当たり前」という気持ちに流されて「感謝」の思いを置き忘れてきた。

共働きで子供が小さい頃、妻の両親に、朝晩面倒を見てもらっていた時も、「目の中に入れても痛くない」ほど可愛い孫の世話をするのは当たり前と思って、感謝の思いを持つことがなかった。おまけに、もっとちゃんと子供たちをみてほしいと、不平不満の思いばかりを募らせていた。

一度、断酒会につながったが、半年ほどで行かなくなり、また飲み続け、阪神淡路大震災をはさんで、一年半の間、妻が一人で断酒会に通ってくれていたおかげで、今の自分があることを理解しているはずなのに、いつの間にか、毎回、断酒会と一緒に参加してくれることや、研修会、大会にも一緒に参加してくれることを「当たり前」のように思っていないか。一人で酒をやめ続けている仲間と比べて、いかに自分は運のいい環境の中にいるのか、改めて「感謝」の気持ちを忘れないようにしたい。

12月 1日 (日)	平安会、本人と家族の勉強会	みぶ身体障害者福祉会館	13:30~16:30
12月 7日 (土)	役員会	兵庫区文化センター	18:30~
12月12日 (木)	阪神断酒会園田支部45周年	園田東生涯学習プラザ	18:30~
12月15日 (日)	神戸市断酒会忘年例会	垂水病院2階	10:00~
12月21日 (土) ~ 22日 (日)	香川県アディクションセミナー 休暇村讃岐五色台		
令和7年1月1日 (水)	元旦例会 (芦屋会員家族のみ)	芦屋教会	13:30~

…断酒例会は体験談に始まり体験談におわる…